

『脱炭素社会と木材』

—森林と暮らしをつなぎ、価値の循環を作る—

開催日時 2023年1月11日(水) 18時～20時

ライブ配信
※一週間録画配信あり

「カーボンニュートラル」が叫ばれる中、**人為でCO₂を固定する有効な手立て**
として、「**森林のサイクル**」活用があります。

日本は、国土の約3分の2を森林で占める世界有数の森林資源保有国であり、
この豊富な資源を循環させることで「**日本だからこそできる脱炭素社会**」を目指す
名古屋大学を中心とした研究と取り組みをご紹介します。

プログラム① 森林と暮らしをつなげることで拓かれる日本の脱炭素社会



講師：山崎 真理子 名古屋大学大学院生命農学研究科 森林・環境資源科学専攻 教授

専門は、木材強度学。木材の耐久性評価をメインテーマとし、木材の樹種をはじめとする物性値、経年使用、生物劣化の影響を実験データに基づいて定量評価している。今、日本にはどれほどの有用資源を有しているのか、それを活かす木造建築とは何か。そのために私たちは何をできるのか。多様な視点の中から「脱炭素」、「循環」のキーワードで議論を始めましょう。

プログラム② 実社会における木造建築の現状



講師：河崎 泰了 様 株式会社竹中工務店名古屋支店 木造・木質建築推進本部 部長付

実社会における木造建築の状況について、建築業界のプロとして世界各国で見て感じたことを率直にお伝えするとともに、世界と比較しての日本の都市の木造ハイブリッド建築に対する技術やデザインの可能性について感じていることをお伝えします。

ゲスト講師プロフィール

1986年入社名古屋支店設計部配属、1991年米国設計事務所留学、2001年国際支店で2年半欧州にて設計担当、2005年より開発営業、2016年木造・木質建築推進本部、2018年スマコミ本部を兼務する。
社外活動では、JUDI都市環境デザイン会議、地域でのまちづくり協議会なども参加。

プログラム③ トークセッション：「木材」の可能性

＜パネラー＞

山崎 真理子	教授	名古屋大学大学院生命農学研究科 森林・環境資源科学専攻 教授
山出 美弥	助教	名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻 建築・環境デザイン 助教
河崎 泰了	様	株式会社竹中工務店名古屋支店 木造・木質建築推進本部 部長付

「日本らしい脱炭素」を目指し、木造技術の開発を通じた「木による建築物の付加価値向上」に取り組まれている竹中工務店 河崎様と名古屋大学の研究者を交えたトークセッションで、素材としての「木」の可能性や今後の課題などをご紹介します。

LIVE参加のお申込みやシリーズの詳細などは下記URLもしくは
右のQRからMEBINARサイトへアクセスしてください!!

<https://mebinar.adm.nagoya-u.ac.jp/>

